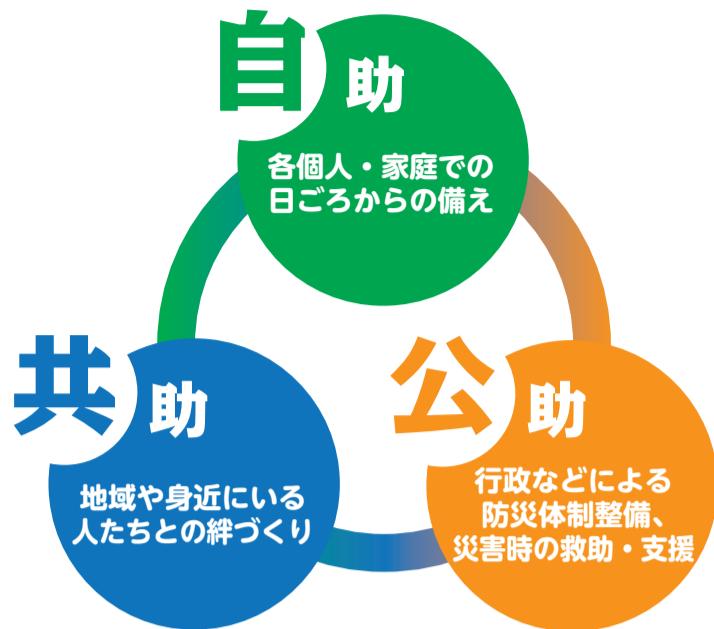


地域防災力向上を目指して



「自助・共助・公助」の連携が、災害時の被害を少し、被害の迅速な回復を図る「減災」に不可欠です。『自助』は、地域の皆さんや身近にいる人たちが協力して助け合うことです。『公助』は、行政などが防災体制の整備や災害時の救援・支援を行うことです。

「公助」は、自主防災組織や消防団の活動に積極的に参加・協力するなど、地域の皆さんや身近にいる人たちが協力して助け合うことです。『自助・共助・公助』の連携が、災害時の被害を少し、被害の迅速な回復を図る「減災」に不可欠です。



防災特集号

平成29年9月発行
「こうほう佐倉」

自然災害は、人間の力で食い止めることはできませんが、災害による被害は、日ごろからの備えにより減らすことができます。いざというときに落ちついて行動できるよう、日ごろから災害に対する心構えを身につけ、個人や家庭、地域の皆さんで、災害に備えることが大切です。

日ごろから家庭でできる防災対策…1ページ
風水害に備える……………2ページ
正確な情報を入手する……………3ページ
避難場所・避難所……………4ページ

【問い合わせ】
危機管理室
☎ (484) 6131

災害時の安否確認方法を確認

●災害用伝言サービス

災害時に電話がつながりにくいときに、家族や知人との間で、連絡などをスムーズに行うためのサービスです。

※毎月1日と15日などに体験できます

【災害用伝言ダイヤル(171)】

電話で安否確認

被災地の固定電話番号を使用して、伝言を録音・確認することができます。「171」をダイヤルさえすれば、ガイダンスにしたがって、操作できます。



▶伝言の録音 171 → 1

自宅などの電話番号を入力
→メッセージを入れる

▶伝言の再生 171 → 2

自宅などの電話番号を入力
→メッセージを確認

【災害用伝言板】

モバイルサイトで安否確認

被災地での安否情報と100文字までの文字メッセージを登録することができます。また、登録された安否情報は、他社の携帯電話やスマートフォン、パソコンからも確認可能です。各携帯電話会社のホームページなどをご確認ください。



●安否情報まとめて検索「J-anpi」

「電話番号」または「氏名」を入力することで、各通信会社が提供する災害用伝言板、各企業・団体が提供する安否情報(テキスト情報)を一括検索することができます。

▶ J-anpi の検索ページ <http://anpi.jp/>

■地震保険に加入しましょう

地震保険など、保険・共済による補償は、被災後の当面の暮らしや生活再建に必要な「経済的支え」になります。

家具の固定や配置に工夫を

地震が発生し、建物に被害がなくても、転倒した家具などの下敷きになってけがをしたり、逃げ道をふさがれてしまったりしては危険です。

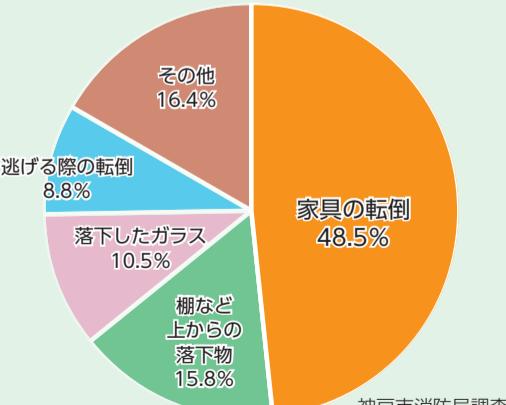
●家具の固定

- たんす・本棚 壁面に設置し、L字金具や転倒防止器具で固定する
- 食器棚等 扉が開かないように器具をつける
- 冷蔵庫 背部の取っ手にベルトをかけて柱などに固定する
- テレビ できるだけ低い位置に設置し、金具などで固定する

●家具の配置

- 寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かない
- 玄関などの出入り口につながる通路には倒れやすい家具や落下しそうなものを置かない
- 高い場所に物を置かない。軽い物を上に、重いものを下に置いて重心を下げる
- 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る

■阪神・淡路大震災でけがをした原因



非常持ち出し品の準備を

●非常持ち出し品の例

- 飲料水 (1人500mlのペットボトル3本以上)
- 食料 (調理せず食べられるもの)
- 貴重品 (現金・預貯金通帳・健康保険証など)
- 応急医薬品類 (常服薬・常備薬・ばんそうこう・消毒薬など)
- かかりつけ医療機関の連絡先などを書いたメモ・お薬手帳・薬の処方せんなど
- 日常生活用具 (筆記用具・メガネ・入れ歯・粉ミルク・紙おむつ・生理用品など)
- 衣類、手袋、タオル、ティッシュ
- ヘルメット・防災頭巾など
- 携帯ラジオ (手動充電が可能なものを)・携帯電話 (充電器・予備バッテリー含む)
- 懐中電灯、マッチ・ライター
- 雨具、運動靴



在宅避難に備えて備蓄を

●各家庭での備蓄物品の例

- 飲料水 (1人1日3ℓ・3日分)
- 食料 (調理不要な缶詰、レトルト食品など、非常食3日分~1週間分以上)

●ローリングストックで上手に備蓄

日ごろから自宅で利用しているものを少し多めに購入することで、災害時に当面の生活をすることが可能になります。



日ごろから家庭でできる防災対策

※抜き取って保存版としてご利用ください

風水害に備える

雨や風が強くなつてぎたら

●気象情報に注意

テレビなどで発表される気象庁からの情報や、市や消防などからの情報に注意しましょう。気象情報は電話(177)やインターネットでも確認できます。

●むやみに外出しない

台風や豪雨の危険性があるときは、むやみに外出しないようにしてください。外出するときは気象情報を確認し、危険な場所に近づかないように心がけ、早めに帰宅しましょう。

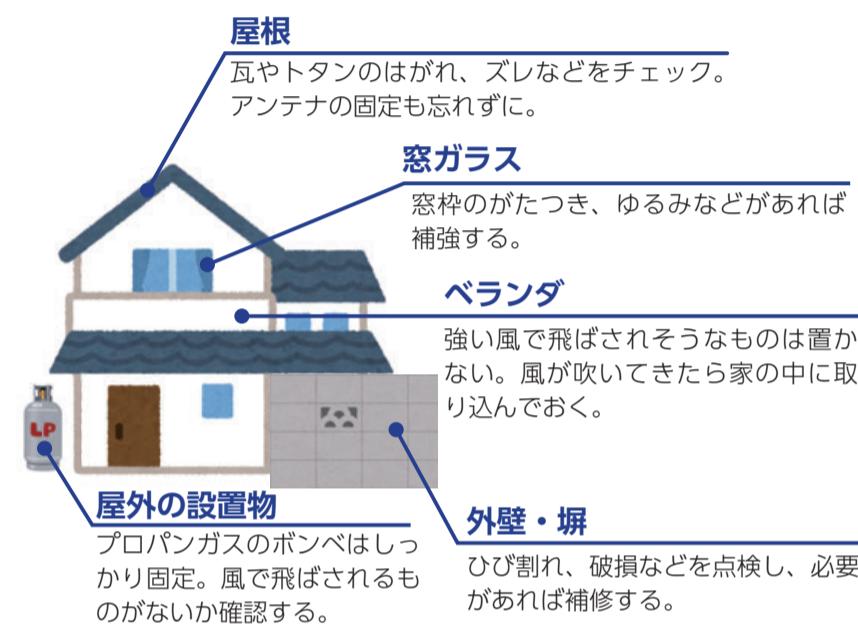
●自宅の備えを

被害が心配される場合には、窓ガラスの内側にバッジにガムテープを貼るなどの対策をとりましょう。子どもや高齢者などいる家庭は、早めに安全な場所に避難することも検討しましょう。

大雨警報	大雨注意報	主な防災気象情報(警報・注意報)
大雨による重大な災害が発生する恐れがあると予想したときに発表	大雨による災害が発生する恐れがあると予想したときに発表	数年に一度の記録的な雨が観測されたり、レーダーなどで解析された場合に発表

大雨特別警報	土砂災害警戒情報	雨・危険度
数十年に一度の大雪となる恐れが大きいときに発表	土砂災害警戒情報	記録的短時間大雨情報

命を守る最低限の行動を



平常時から家の周辺をチェック

屋内で被災したら

◆家中

- 落着いて、自分の身を守る
- 机やテーブルがあれば、その下へもぐる。家具などの転倒・落下的ないスペースに逃げる。
- 余裕があれば火の始末
- 火元を確認し、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認

- 靴を履きガラスの破片などから足を守る
- 非常持出品を用意する
- ガス漏れ・漏電に注意する
- 隣近所の安全を確認
- 一人暮らしの高齢者など要配慮者がいる世帯には積極的に声をかけて安否を確認する。火が出ていたら大声で知らせ、協力して消火する。

- 電話はなるべく使わない
- 家屋の倒壊などの危険があれば避難する
- ラジオなどで情報を確認
- 車は使用しない。

- ドアや窓を開けて避難口を確保する
- 避難にエレベーターは絶対に使わない。炎と煙に巻き込まれないように階段を使って避難する
- デパート・スーパー・マーケット
- かばんなどで頭を保護し、ショーウイングや商品などから離れる。柱や壁ぎわに身を寄せ、係員の指示を待つ

- 劇場・ホール
- かばんなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、救助を待つ

地震発生！ そななどきどうする？

屋外で被災したら

◆車を運転中

- ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落とし、道路の左側に止め、エンジンを切る
- 揺れがおさまるまで周囲の状況を確認し、カラーディオで情報を収集する
- 避難が必要なときは、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証や貴重品を忘れずに持ち出し、徒步で避難する
- 避難が必要なときは、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証や貴重品を忘れずに持ち出し、徒步で避難する

◆路上

- その場で立ち止まりず、窓ガラス、看板などの落下物から、かばんなどで頭を保護して、空き地や公園などに避難する
- ブロック塀や自動販売機などには近づかない
- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意する
- 乗務員の指示にしたがって、落着いた行動をとる

◆電車などの車内

- つり革や手すりに、両手でしっかりと握る
- 途中で止まつても、非常コックを開けて勝手に車外へ出たり、窓から飛び降りたりしない
- 高台へ避難し津波情報をよく聞く。注意報・警報が解除されるまでは海岸に近づかない

◆海岸付近

- 高台へ避難し津波情報をよく聞く。注意報・警報が解除されるまでは海岸に近づかない

◆ご存知ですか？

災害時帰宅支援ステーション

千葉県を含む九都県市では、コンビニエンスストアやガソリンスタンドなどと徒歩帰宅支援協定を締結しています。これらの店舗では水道水、トイレなどを可能な範囲で提供していただけます。対象店舗には「災害時帰宅支援ステーションステッカー」が掲示されています。



↑ コンビニエンスストア、飲食店など



↑ ガソリンスタンド

災害時には、災害や被害状況、避難に関する正確な情報が求められます。災害に備えて、情報の入手方法を確認し、情報収集に努め、家族や地域の皆さんで共有できるようにしましょう。

防災行政無線「まつさごセイ」



市内の学校や公園など、
か所に防災行政無線スピーカーを設置しています。
災害時の避難勧告などの
防災情報をはじめ、平常時
には市からの行政情報(行
方不明者、振り込め詐欺などの情報)を放送します。
※音声は、スピーカーの遠近によって聞こえ方が
異なります。ご理解ください。

防災行政無線 テレフォンサービス(無料)

防災行政無線で放送した内容が聞き取れなかつ
た場合など、24時間いつでも電話で確認できます。
☎ 0120(711)508

佐倉市メール配信サービス

防災行政無線の放送内容を、メールでお知らせするサービスです。※登録無料
【登録方法】
下記の「次元コードを読み取る、または直接アドレスを入力して、空メールを送信。」



佐倉市洪水ハザードマップ
過去の降雨実績により想定した計画
降雨により、市内の河川が氾濫した場合に想定される浸水の区域や深さなどについて記載したものが閲覧できます。
▼ <http://www.city.sakura.lg.jp/0000006382.html>

佐倉市土砂災害ハザードマップ

千葉県が指定した区域を基に、土砂災害が発生した場合に被害を受けるおそれがある区域や、避難に関する情報を記載したものが閲覧できます。
▼ <http://www.city.sakura.lg.jp/0000015507.html>

佐倉市防災気象情報

現在市で発表されている注意報・警報、土砂災害警戒情報、水位観測情報など、各種情報をご覧いただけます。
▼ <http://sakuracity.bosai.info/pinpoint2/index.html>

TEPCO速報
停電や雨雲、地震速報などをお手持ちのスマートフォンにプッシュ通知でお知らせするアプリ「TEPCO速報」が東京電力より公開されています。
サービスの提供地域は、千葉県・東京都・栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県・神奈川県・山梨県・静岡県・福島県・新潟県です。



火災発生時は消防署の活動を支援

スマートフォンアプリ
市からの避難勧告や避難指示(緊急などの避難に関する情報を、テレビやインターネットで確認できます。
【NHK総合の場合】
① NHK総合にチャンネルを合わせる
② リモコンの「③ボタン」を押す
③ 地域の防災・災害情報→「避難情報」を選択する

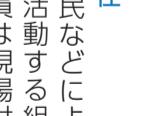


災害情報共有システム
「レアリーム」

市からのお問い合わせや避難所情報を発信します。
▼ <http://www.city.sakura.lg.jp/>



★地域に密着した存在
消防団は地域の住民などによって構成され、地域で活動する組織です。そのため、団員は現場付近の地理や住民の状況など、それぞれの地域の実情に明るく、救助活動や捜索などが必要な場合に迅速な活動が期待できます。



消防団の多岐にわたる活動

● 平常時
出動に備えて消防車両や消防用ポンプなどの機械器具の点検を行っています。さらに、予防活動や警戒活動、消防防災に関する啓発活動なども行っています。
● 火災発生時
消火活動に加え、水利の確保、住民の安全確保・避難誘導、交通整理など、消防署の活動支援も行います。再燃防止のために、長時間にわたり監視にあたることもあります。
● 風水害発生時
大雨や台風などの風水害発生時には、土のう積みや排水作業などの水防活動を行い、各地域を巡回して近隣住民への避難勧告の広報も行います。



土のう積み訓練の様子

正確な情報を入手する

消防団の役割

佐倉市消防団は団本部の下、分団52部により組織されています。756人(平成29年8月1日現在)の団員がいたというときの出動に備えて、日々から厳しい訓練を重ねています。



臨時災害FM放送

大規模災害により電話やインターネットなどが使えない場合、臨時のFM放送局を立ち上げ、必要な情報を発信します。
※臨時局のため、周波数はあらかじめ決まっていません。放送する際は、周波数を避難所へ掲示したり、ラジオ局「ベイエフエム」(78.0MHz)で放送するなどして、周知します。

佐倉市防災情報 ツイッター

市ホームページや、メール配信内容の履歴がご覧いただけます。
▼ <http://www.ikkr.jp/app/user/12212/history/showAllHistory.do>



消防団にあなたの力が必要です!

佐倉市消防団では、新入団員を随時募集しています。自分が住むまちと、そこに暮らす人びとの生命と財産、笑顔を守るために、あなたの力を役立ててみませんか?
入団資格 18歳以上で、心身ともに健康な市内在住・在勤・在学のかた
問い合わせ 情報室 (484) 6132

指定緊急避難場所 指定避難所(全39か所)			
地区	施設名(右欄は防災井戸の有無)		
佐倉	佐倉小学校(※1)	ー	佐倉東小学校 ○
	内郷小学校	△	白銀小学校 ○
	佐倉中学校	○	佐倉東中学校 ○
	佐倉高校	○	佐倉東高校 ○
根郷	根郷小学校	△	山王小学校 ○
	寺崎小学校	○	南部中学校 ○
	根郷中学校	○	馬渡保育園 ○
	佐倉南高校	○	
臼井・千代田	臼井小学校(※2)	△	王子台小学校 ○
	間野台小学校	○	印南小学校 △
	千代田小学校	○	染井野小学校 ○
	臼井中学校	○	臼井西中学校 ○
志津	臼井南中学校	○	
	志津小学校	○	上志津小学校 ○
	下志津小学校	○	南志津小学校 ○
	西志津小学校	○	井野小学校 ○
和田 弥富	青菅小学校	○	小竹小学校 ○
	志津中学校	○	上志津中学校 ○
	井野中学校	○	西志津中学校 ○
	佐倉西高校	○	
和田 弥富	和田小学校	○	弥富小学校 ○

△印…水質が飲用には適さないため、災害時の生活用水としての利用となります。
 ※1 代替の防災井戸を市役所に設置しています
 ※2 臼井小学校は洪水時、校庭は使えません。2階以上が指定避難所となります

災害時のペット同行避難について

日ごろの準備

灾害時、避難所にペットと同行避難をすることができるよう、日ごろから、そのための備えをしておくことが重要です。避難所では、決められた飼育場所で、飼い主自身による飼育管理が原則となります。

避難時の対策

- ケージやリードの利用
- 避難所における飼育マナーの順守と健康管理
- ペット用の避難用品や備蓄品の持参
- ペットの避難所や避難ルートの確認

(平成25年 環境省)

● 弾道ミサイルが落下する可能性がある場合の情報伝達

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合、国は全国瞬時警報システム(ニアラート)を活用して、防災行政無線(ぼうさいざくら)で特別なサイレン音とともに、発射情報と市民の皆さんができるべき行動などのメッセージを流します。情報を受け取つたら、落ち着いてただちに次の行動をとつてください。

● 屋外にいる場合

近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難してください。面に伏せて頭部を守つてください。

● 屋内にいる場合

できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。近づに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守つてください。

● 避難行動後は、テレビ・ラジオなどによる正確な情報収集に努め、行政からの指示に従つて、落ち着いた行動をお願いします。

1 避難準備・高齢者等避難開始

- 避難に時間がかかるかた(要配慮者)とその支援者は避難を開始
- 通常の避難行動ができるかたは、非常持ち出し品などの準備

2 避難勧告

- 対象地域のすべての住民は指定された避難所へ避難
- 屋外が危険な場合は、屋内のより安全な場所へ避難

3 避難指示(緊急)

- 対象地域のすべての住民は指定された避難所へ避難を完了する
- 万一避難する余裕がなければ、命を守る最低限の行動をとる

避難の心得10か条

- 避難する前に、もう一度火元を確かめ、ブレーカーを切る
- 各自が緊急時に必要な情報を記入した防災カードを身につける
- ヘルメットや防災頭巾で頭を保護
- 荷物は最小限のものに
- 外出中の家族には連絡メモを近所の人たちと集団で、まずは決められた集合場所に
- 避難は徒歩で。車やオートバイは禁止
- 高齢者や子どもの手はしっかりと握つて
- 近所の人たちと集団で、まずは決められた集合場所に
- 避難場所などへ移動するとき、狭い道、堀ぎわ、川べりなどは避ける
- 避難は最寄りの避難場所へ

避難に関する3つの情報

避難場所と避難所

避難所で備蓄しているもの

罹災証明書について

避難場所・避難所

その他

風水害や土砂災害など災害の危険が迫っている場合に、市は避難に関する情報発令します。

状況の深刻度に応じて情報は3段階に分けられ、各情報に対応した避難行動を取り必要があります。

被災時、危険から一時的に避難する場所が「避難場所」です。

一方、自宅に被害があるなど、長期的に避難する所が「避難所」です。

市では、指定緊急避難場所は

学校など施設の校庭や園庭、指

定避難所はその施設の建物になっています。

避難所に備蓄している物資には限りがあります。日々から飲料水・食料品などを備蓄し、避難する時に持ち出せる必要最低限の「非常持ち出し品」も用意しておきましょう。



災害時応援協定の締結を進めています

公助を担う市は、災害時における物資や応急対策について、さまざまな事業者などと供給・協力の協定を締結し、体制強化を図っています。(76協定・平成29年8月1日現在)

※火災の罹災証明書については、佐倉市八街市酒々井町消防組合 (481) 01119で発行しています。

協定の内訳

分野	件数
行政・公共機関	8
ライフライン	9
医療・救護	6
応急・復旧活動	8
水・食料品・生活物資	19
情報伝達システム	9
輸送	5
その他	12
計	76